

「親バカ」十の法則（辻井いつ子さん）

- ① 子どもの可能性を信じる
 - ★ 子どもの力を信じ、可能性を疑わずに見守る。
- ② よく観察し、才能の種を発見する
- ③ 始めるのに「早すぎる」はない
 - ★ 日常の様子を観察し、得意や興味を見つける。
- ④ 思いつきりほめる、抱きしめる
 - ★ 興味を示した時が始め時、早すぎるはない。
- ⑤ ネガティブな言葉は使わない
 - ★ 努力を認め、ほめと愛情で自信を育てる。
- ⑥ ファン第1号になる
 - ★ 否定的な言葉を避け、前向きな声かけをする。
- ⑦ ひらめいたら即アクション
 - ★ 誰よりも応援する一番の味方になる。
- ⑧ 本物に触れさせる
 - ★ 直感を信じ、迷わず行動に移す。
- ⑨ いい先生を見つける
 - ★ 本物に触れさせ、感性と夢を育てる。
- ⑩ 明るく、楽しく、諦めない
 - ★ 明るく楽しみ、最後まで諦めず支える

子どもの力を伸ばすうえで、保護者に最も大切にしてほしいことがあります。

1. 結果よりも努力を認め、思いきりほめ、抱きしめることです。④の姿勢が、子どもに「自分は大丈夫だ」という揺るぎない土台をつくります。

2. ⑤、否定的な言葉を手放していきましょう。「無理」「できない」は、子どもの挑戦を止め、心にブレーキをかけます。代わりに「きっとできる」「応援している」という言葉を、何度も届けましょう。

3. ⑦、迷つたら動くこと。親の一歩が、子どもの世界を広げ、可能性の扉を開きます。完璧でなくいい、行動が道をつくります。

4. ⑩。明るく、楽しく、諦めない姿は、何よりの教育です。つまずく日があっても笑顔を忘れず、共に歩み続ける覚悟が、子どもを強く優しく育てます。今日からできる小さな実践の積み重ねが、やがて大きな花を咲かせます。どうか自分の子を信じ、愛情を行動で示し続けてください。親の前向きな生き方こそが、子どもの心を育て、未来へ踏み出す勇気となるのです。

【今回の学び】⇒結果よりも過程。前向きな言葉で、明るく・楽しく！

